

2021 年 (令和 3 年) 11 月 29 日 (月) NO 164 号

K-PURO NEWS

.....【 事 業 所 】.....

◆	商 号	株式会社 ケイプロ	https://k-puro.co.jp
◆	屋 号	都市防犯プランニング社	mail info@k-puro.co.jp
◆	本 社	埼玉県蕨市中央 1-7-1 シティタワー蕨	TEL 048-446-9445
◆	千葉支店	千葉県千葉市中央区新町 1-20 江澤ビル	TEL 043-243-6110

.....【 業 務 内 容 】.....



機械警備	弊社のセキュリティプランに SECOM・ALSOK・CSP のインフラを使用
防犯カメラ	周辺環境・建物構造・人的要因・犯罪データを分析し有効適切な位置へ設置
メンテナンス	消防設備点検・工事から AED 幹旋のメンテナンス業務

.....【 加 盟 団 体 】.....

Rotary	RID2770	川口モーニングロータリークラブ	http://kawaguchi-morning.jp/
起	NPO 法人	さいたま起業家協議会	https://saitama-kk.org/
h	公益社団法人	千葉東法人会	http://www.chibahojin.jp/
h	一般社団法人	千葉市中央区倫理法人会	http://www.rinri-chiba.org/
M	公益財団法人	モラロジー研究所	http://www.moralogy.jp/

.....【 応 援 団 体 企 業 】.....



今月の言葉

ぬくもりを伝える「まごころ」



私たちの言葉や行動は、すべて目に見えない心から生まれてくるものです。

わがままな心を持っていれば、その言葉はおのずと自分勝手なものになるでしょう。

思いやりに満ちた「まごころ」を持っていれば、その言葉はきっと相手の気持ちに配慮したものになるでしょう。

どちらの心も言葉となり、行動となって、周囲の人たちに影響を及ぼします。人の心を和ませ、ぬくもりを伝えることのできる「まごころ」を、より多く発揮していきたいものです。

今月の良い話

最悪の時こそ最高である

人間なら誰でも幸せになりたいと思いますよね。

じゃあ本当の幸せは何かっていうと、それはお金を儲けることでも、地位や名誉を得ることでもなくて、人のために役に立つこと、目の前の人や周りの人と一緒に喜び合えることなんです。あくまでも会社や仕事というのはそれを実現するための道具であり、会社や仕事とは心を磨く修行の場。それを社員に教えることが経営者の一番の役目だと思って、事あるごとに「人のため、正しく、仲良く」という基本理念を伝えてきました。

この基本理念を実行できているとリーダーシップが身につくんですよ。



リーダーシップとは何かと言ったら、部下や周囲の人から助けられること、この人のために頑張りたいと思われる状態を指します。言い換えれば、途中で成長が止まってしまう人とは自分中心で物事を考えている人です。

とはいえ、基本理念を実践するのは難しい。

だから、日々反省することが大切なんです。

人間って反省の階段を上がっていくと幸せになれるんですよ。

私は朝起きたらまず反省する時間を取るようになっています。

基本理念と自分の行動を照らし合わせて、実行できているかを振り返るんです。なぜ朝かという、呆（ぼ）けているから。（笑）

私利私欲が入らない、静かに考えられる時間が必要ですね。

静かに考えていると、息を吸って吐いていることに意識が向くようになって、なんで空気ってあるんだろう、呼吸ができることって有り難いなという思いが湧き上がってくる。

そうすると、酸素があって呼吸ができないと生きていくことができないにも拘らず、

普段そのことに感謝していない自分に気づかされるんですね。

いままで感じなかったことを感じられるようになり、今まで聞こえなかったことが聞こえるようになり、今まで見えなかったことが見えるようになる。

そうやって自分が正しいことをやっているかどうかを考えています。

繰り返しになりますけど、人間っていうのは自分を変えることが一番難しい。

自分中心に考えるから、すべて人のせいにしちゃうわけです。

だから、本当に苦しい時、まさに死中にいる時こそ、自分を変えるチャンス。

自分のあり方、考え方が間違っていたと分かれば、自分を変え、活路を見出すことができるんです。

失敗や挫折、艱難辛苦（かんなんしんく）を経験しない限り、物事の本質は分からない。

死中の時は否定的に考えるのではなく、「いまは苦しいけれども、これまでにない魅力あるものをつくろう」「お客さんが来ないのは、以前よりもっとお客さんが来る店に変えるために起こっているんだ」と前向きに物事を考える。

いまの状態は自分にとって最高の状態だと捉える。

そういう心構えで努力していけば必ず花が咲きますよ。

私は自分の身に起こるすべての出来事を常に最高だと思って生きてきましたし、

これからもそうあり続けたいと思います。最悪の時こそ最高なんです。

////////////////////////////////////

正垣 泰彦（サイゼリヤ会長）

記事提供 致知出版社

今月の良い話

事業に失敗するこつ十二か条

470 円の低価格の日替わり弁当を東京都内や神奈川県内のオフィスまで届けてくれると評判の玉子屋。創業者の菅原勇継さんはかつて食中毒地獄を味わい、そこから全社一丸となって信用を回復していった試練の時期がありました。ここで紹介する「事業に失敗するこつ十二か条」はそんな菅原氏の心の支えとなってきたものです。

社長室に掲げられている「事業に失敗するこつ十二か条」は、腎じん臓ぞうがんから退院して会社に復帰してしばらくした頃、かつての遊び仲間が僕にファクスしてくれたんです。誰の言葉か知りませんが、これは僕の経営哲学みたいなものですね。

- 【第一条】 旧来の方法が一番よいと信じていること
- 【第二条】 餅もちが餅屋だとうぬぼれていること
- 【第三条】 ひまがないといって本を読まぬこと
- 【第四条】 どうにかなると考えていること
- 【第五条】 稼ぐに追いつく貧乏なしとむやみやたらと骨を折ること
- 【第六条】 よいものは黙っていても売れると安心していること
- 【第七条】 高い給料は出せないといって人を安く使うこと
- 【第八条】 支払いは延ばす方が得だとなるべく支払わぬ工夫をすること
- 【第九条】 機械は高いといって人を使うこと
- 【第十条】 お客はわがまま過ぎると考えること
- 【第十一条】 商売人は人情は禁物だと考えること
- 【第十二条】 そんなことはできないと改善せぬこと

例えば第六条。玉子屋のお弁当は好評だといって経営者が安心していたら進歩はありません。

だから僕は毎日弁当を食べて味付けや盛り付けを見ているし、回収したお弁当に何が残っていたか、何が人気があったのかを調べる。五万人のお客様の代表は僕だという感覚なんです。食中毒事件の辛つらかった時期に取引先の人情で救われ、機械化で汚名を返上してきた僕にとっては九条、十一條も教えられることの多い言葉ですね。あと、僕は根っからの遊び人なので、最後の十二条に励まされることも数多くありました。

常識的な経営者が「そんなむちゃな」ということも、結構平気でやってこられたんです。玉子屋がこれまで高価な機械を思い切ってたくさん導入してきたのも、僕が減価償却などを細かく計算するタイプの経営者でなかったからでしょうね。

僕は会社に必要なだと思ったら多少無理をしてでも行動に移すタイプの人間です。その結果、失敗もあったが、そこから得た教訓も大きかった。大事なものは多少のリスクはあっても遊び心で何でもやってみること。ビジネスの原点はそこだと思います。

菅原 勇継（玉子屋 会長）

記事提供 致知出版社



事件ファイル NO164

センサーライトについて

センサーライトは、不審者が敷地内に侵入してきた場合、夜間等にセンサー部分が人体を感じしライトを点灯（点滅式もあり）させ、防犯上、威嚇する効果を発揮します。

インターネットで検索すると、1 灯式から 2 灯式や 3 灯式、100V 電源や電池式、ソーラー式、ハロゲン球や LED ライト等、様々な種類が出てきます。

値段も数千円～3 万円前後と大きな違いがあります。

弊社も防犯カメラと併設するために色々な種類を扱ってきましたが、やはり金額の安いものは数年でダメになってしまいました。

ダメになる理由として、センサー部分の作り方や素材の差にあります。

センサーライトは通常屋外に設置するため、天日風雨にさらされ、天日が当たる場所ではセンサー部のプラスチックの劣化が激しく、2～3 年程度で雨水が溜まってダメになったり、ひび割れてしまうことがよくありました。

そのため現在は、少し値段が張りますが、まず 10 年は故障しないセコムのセンサーライトを使用しています。（点灯式 25,000 円・点滅式 34,000 円）

その他では TAKENAKA 製も信頼ができます。

購入や設置をご検討されている方は、安物買いの銭失いにならぬようご参考下さい。



左は 5,000 円程度のセンサーライト

下部のセンサー部がダメになりやすい

右はセコムのセンサーライト（長持ち安心）



プロ太の小話集

NO164

『 処方箋 』

ある医者が患者に咳止めのシロップと間違えて下剤を処方した。

二日後、再診にやってきた患者に医者が尋ねた。

先生「咳はまだとまりませんか？」

患者「先生、怖くて咳なんかできませんよ・・・。」



/////////
今月の表紙の花 ：ペゴニア「注意する 用心する」

今回ご紹介したお二人の経営者の共通点は、現状に決して満足せず、悪い時でもポジティブな思考で日々改善を図られていること。お客様のために常に注意、用心しながら最高のものを提供するという姿勢は襟を正せられます。このような小さな創意工夫の積み重ねが、お客様から指示される要因であることを教えてくれました。

注：プロ太とは、写真の K-PURO 番犬です （体長 10 メートル・体重 1 トン・無敵無敗）